

【資金収支計算書】

(自)平成24年4月1日(至)平成25年3月31日

単位:千円

勘定科目	合計	本部	障害者支援施設等	就労支援施設
就労支援事業収支	67,249	0	0	67,249
収入	67,249	0	0	67,249
支出	62,459	0	0	62,459
就労支援事業収支差額	4,790	0	0	4,790
福祉事業活動収支	820,243	59,873	417,988	342,382
収入	820,243	59,873	417,988	342,382
支出	688,199	13,176	380,999	294,024
福祉事業活動収支差額	132,044	46,697	36,989	48,358
施設整備等収支	2,027	0	0	2,027
収入	2,027	0	0	2,027
支出	89,134	76,008	1,253	11,873
施設整備等収支差額	△ 87,107	△ 76,008	△ 1,253	△ 9,846
財務活動収支	44,358	20,000	23,456	902
収入	44,358	20,000	23,456	902
支出	12,912	0	7,952	4,960
財務活動収支差額	31,446	20,000	15,504	△ 4,058
当期資金収支差額合計	81,173	△ 9,311	51,240	39,244
前期末支払資金残高	635,747	19,780	424,902	191,065
当期末支払資金残高	716,920	10,469	476,142	230,309

【事業活動収支計算書】

(自)平成24年4月1日(至)平成25年3月31日

単位:千円

勘定科目	合計	本部	障害者支援施設等	就労支援施設
就労支援事業収支	67,249	0	0	67,249
収入	67,249	0	0	67,249
支出	62,709	0	0	62,709
就労支援事業収支差額	4,540	0	0	4,540
事業活動収支	790,628	3,615	427,130	359,883
収入	790,628	3,615	427,130	359,883
支出	666,642	8,195	341,203	317,244
事業活動収支差額	123,986	△ 4,580	85,927	42,639
事業活動外収支	73,565	57,099	15,147	1,319
収入	73,565	57,099	15,147	1,319
支出	73,896	6,500	62,548	4,848
事業活動外収支差額	△ 331	50,599	△ 47,401	△ 3,529
経常収支差額	128,195	46,019	38,526	43,650
特別収支	3,428	0	437	2,991
収入	3,428	0	437	2,991
支出	5,456	0	860	4,596
特別収支差額	△ 2,028	0	△ 423	△ 1,605
当期活動収支差額合計	126,167	46,019	38,103	42,045
前期繰越活動収支差額	707,322	28,996	527,042	151,284
当期繰越活動収支差額	833,489	75,015	565,145	193,329
その他の積立金取崩額	41,500	20,000	21,500	0
その他の積立金積立額	0	0	0	0
次期繰越活動収支差額	874,989	95,015	586,645	193,329

【貸借対照表】

平成25年3月31日現在

単位:千円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	791,943	流動負債	72,755
固定資産(基本財産)	1,253,268	固定負債	175,259
その他の固定資産	172,364	負債合計	248,014
		純資産の部	
		基本金	306,838
		国庫補助等特別積立	752,232
		その他の積立金	35,500
		次期繰越活動収支差	874,991
		純資産合計	1,969,561
資産合計	2,217,575	負債及び純資産の部	2,217,575

減価償却累計額

713,405,052 円

社会福祉法人みずなぎ学園事業区分

【本部】

【障害者支援施設等】

障害者支援施設みずなぎ学園  
短期入所  
地域生活支援センターみずなぎ  
ホームヘルプみずなぎ  
日中一時支援事業みずなぎ  
グループホームいぶき  
グループホーム第2いぶき  
グループホーム第3いぶき  
障害者就業・生活支援センターわかば

【就労支援施設】

みずなぎ鹿原学園  
ファクトリーミズキ  
みずなぎ高野学園  
みずなぎ丸田学園

## 事業報告

平成 24 年度

障害者総合支援法施行を前提とした最終年度となり、新たな制度の創出に向けての準備で様々な議論がなされた年度でありました。

当法人においては、利用者サービスの一層の充実を図るため施設運営に万全を期すとともに、人材確保・育成に努めました。

施設運営については、入所施設はほぼ 100 パーセント、通所施設でも 92 パーセント以上の稼働率を達成できましたが、今後も気象状況等による休園措置の課題が残っています。

各施設の定員を超えた利用者数となっており、次年度以降も、地域割りを基本とした受入れの検討も緊急の課題となってきました。

施設整備につきましては、老朽化した設備を積極的に更新するなど、利用者の安心・安全を高めました。丸田地区の園庭等の整備も完了しました。

就労に向けた流れとしては、3 通所施設の就労継続 B 型から高野学園就労移行そして就労（或いは就労継続 A 型）という流れをより明確にした結果、6 名の一般就労者を出すことができました。

人事考課制度導入 4 年目となり、人事考課制度に基づくキャリアアップのイメージを明確にできつつあり、評価後のフィードバックを通じ各職員との目標・課題を確認することができ考課制度も定着してきています。

地域生活支援センターみずなぎ、障害者就業・生活支援センターわかばについても、関係機関との連携により、センター機能を着実に高め、生活支援、就労支援の成果も上げることができました。障害者就業・生活支援センターわかばについては、8 月に鹿原地区から西舞鶴地区に移転後、訪問相談者数も増え、利用者の利便性も高まりました。

引き続き、利用者にとって、安全・安心なサービスが提供できるよう、職員資質の向上に努めると共に、働きやすい職場になるよう努力を重ねていきます。

社会福祉法人 みずなぎ学園 事業一覧

平成25年3月31日現在

定款	事業名		事業所名	対象者	定員	備考	契約書名
第1種社会福祉事業	障害者支援施設	生活介護	障害者支援施設 みずなぎ学園	知的障害者	60		
		施設入所支援		知的障害者	60		
第2種社会福祉事業	障害福祉サービス	生活介護	みずなぎ鹿原学園	知的障害者	25		
		就労継続支援A		特定なし	10		
		就労継続支援B		知的障害者	60		
		生活介護	みずなぎ高野学園	知的障害者	11		
		就労移行支援		知的障害者	6		
		就労継続支援B		知的障害者	23		
		生活介護	みずなぎ丸田学園	知的障害者	10		
		就労継続支援B		知的障害者	20		
		短期入所	障害者支援施設みずなぎ学園	知的・児童・身体	10		
		共同生活援助	グループホームいぶき	知的障害者	5		
	共同生活援助	グループホーム第2いぶき	〃	5			
	共同生活援助	グループホーム第3いぶき	〃	5			
	居宅介護	ホームヘルプみずなぎ	知的・児童・身体				
	移動支援事業	移動支援		知的・児童・身体		舞鶴市委託	舞鶴市障害者移動支援事業
	相談支援事業	相談支援	地域生活支援センターみずなぎ	障害児・者(家族含む)			
		障害児者地域療育等支援事業		障害児・者(家族含む)		京都府委託	
雇用安定等事業		障害者就業・生活支援センターわかば	知的・精神・身体・その他の障害		労働局委託		
障害者職業生活自立支援員設置事業			〃		京都府委託		
職場適応援助者助成事業			〃		高齢・障害者雇用支援機構		
公益事業	舞鶴市地域生活支援事業	日中一時支援	ぶくぶく	就学児童		舞鶴市委託	舞鶴市就学児童等タイムケア事業
		日中一時支援(ショートステイ)	みずなぎ鹿原学園	知的障害者		〃	舞鶴市日中一時支援事業
		日中一時支援(ショートステイ)	みずなぎ高野学園	知的障害者		〃	〃
		日中一時支援(ショートステイ)	みずなぎ丸田学園	知的障害者		〃	〃
		日中一時支援	中高生タイムケア	中・高校生		〃	〃

本部関係事業実績

項 目	摘 要
<b>1 理事会</b>	
(1)第1回理事会	① 時 期 平成 24 年 5 月 26(土) ② 場 所 舞鶴勤労者福祉センター別館 3F 小ホール ③ 議決事項 平成 23 年度事業報告について 平成 23 年度決算の認定について 障害者就業・生活支援センターわかば移転計画について
(2)第2回理事会	① 時 期 平成 24 年 8 月 23 日(木) ② 場 所 中総合会館 401 会議室 ③ 議決事項 丸田地区園庭等整備工事について 平成 24 年度補正予算について 評議員の委嘱について
(3)第3回理事会	① 時 期 平成 25 年 1 月 10 日(木) ② 場 所 舞鶴勤労者福祉センター ③ 議決事項 就業規則の一部改正について 施設整備に伴う借入金について
(4) 第4回理事会	① 時 期 平成 25 年 3 月 23 日(土) ② 場 所 みずなぎ鹿原学園会議室 ③ 議決事項 平成 24 年度補正予算について 平成 25 年度事業計画について 平成 25 年度予算について 定款の一部改正について 事業の再編（統合）について 経理規程の一部改正について
<b>2 評議員会</b>	
(1)第1回評議員会	① 時 期 平成 25 年 5 月 26(土) ②場 所 舞鶴勤労者福祉センター別館 3F 小ホール ③議決事項 平成 23 年度事業報告について 平成 23 年度決算の認定について 障害者就業・生活支援センターわかば移転計画について
(2)第2回評議員会	① 時 期 平成 24 年 8 月 23 日(木) ②場 所 中総合会館 401 会議室

<p>(3)第3回評議員会</p>	<p>③議決事項 丸田地区園庭等整備工事について 平成24年度補正予算について 理事の選任について</p> <p>① 期 平成25年1月10日(木)</p> <p>② 所 舞鶴勤労者福祉センター</p> <p>③議決事項 就業規則の一部改正について 施設整備に伴う借入金について</p>
<p>(4)第4回評議員会</p>	<p>① 期 平成25年3月23日(土)</p> <p>② 所 みずなぎ鹿原学園会議室</p> <p>③議決事項 平成24年度補正予算について 平成25年度事業計画について 平成25年度予算について 定款の一部改正について 事業の再編(統合)について 経理規程の一部改正について</p>
<p>3 監事監査 (1)決算</p>	<p>① 期 平成24年5月23日(水)</p> <p>②場 所 みずなぎ鹿原学園</p> <p>② 事 南部監事、井上監事</p> <p>③ 査事項 平成23年度事業報告について 平成23年度各会計決算について 平成23年度預り金状況について 運営全般について</p>

# 財産目録

平成25年3月31日現在

社会福祉法人みずなぎ学園

法人合算

(単位:円)

資産・負債の内訳		
I 資産の部		
1 流動資産		
現金		741,359
普通預金	施設	582,741,901
	作業	45,151,977
商品・製品		1,356,362
原材料		910,171
未収金		155,108,033
立替金		2,131,772
前払金		3,770,596
仮払金		30,515
短期貸付金		0
流動資産合計		791,942,686
2 固定資産		
(1) 基本財産		
建物		1,158,078,647
土地		95,190,080
基本財産合計		1,253,268,727
(2) その他固定資産		
建物		494,270
構築物		48,879,112
車両運搬具		16,670,114
器具及び備品		11,732,891
土地		0
建設仮勘定		0
権利		2,690,876
投資有価証券		30,000
建設積立金預金		0
人件費積立金預金		0
修繕積立金預金		23,500,000
備品積立金預金		12,000,000
移行時特別積立預金		0
その他の固定資産		56,366,798
その他固定資産合計		172,364,061
固定資産合計		1,425,632,788
資産合計		2,217,575,474
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		52,288,736
預り金		5,576,338
仮受金		14,890,050
短期資金借入金		0
流動負債合計		72,755,124
2 固定負債		
設備資金借入金		92,490,000
退職給与引当金		82,769,029
固定負債合計		175,259,029
負債合計		248,014,153
差引純財産		1,969,561,321

# 監事監査報告書

平成25年5月22日

舞鶴市長 多々見 良 三 様

監事 南 邦 彦 大  
監事 井 上 叡 大

私たち監事は、社会福祉法人みずなぎ学園の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの平成24年度の決算書により業務執行の状況および財産の状況について監査いたしました。

この監査にあたって、私たち監事は、関連する法令および通知に従い、社会福祉法人監事監査要領に定められた監査手続きにより実施いたしました。

- 監査の結果、私たち監事の意見は、次のとおりです。
- (1 1) 事業報告書は、関連する法令および通知に従い、当福祉法人の事業の執行状況を正しく示し、不整の点はないと認めます。よりよい運営をされたい。
  - (1 2) 各会計財産目録は、関連する法令および通知に従い、各会計の財産を正しく示し、不整の点はないと認めます。
  - (1 3) 各会計貸借対照表は、関連する法令および通知に従い、各会計の資産と負債の状況を正しく示し、不整の点はないと認めます。
  - (1 4) 各会計資金収支計算書、事業活動収支計算書は、関連する法令および通知に従い、各会計の収入と支出の状況を正しく示し、不整の点はないと認めます。
  - (1 5) 利用者の預り金は、正確に処理保管されていた。

平成25年3月末の合計額は428,568,406円であった。

以上